

会員各位

経営史学会事務局
〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1
立教大学経済学部 岡部桂史研究室
電話 03-3985-2271 (火・金曜日 10:30~17:00)
E-Mail : jimukyoku@bhs.ssoj.info

経営史学会第62回全国大会（於：法政大学） 報告・企画の募集について

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、経営史学会第62回全国大会は、2026年 8月29日(土)、30日(日)の両日、法政大学において開催されます。
つきましては、下記の要領で会員の皆様の報告や企画を募集します。ふるってご応募いただけますようお願い申し上げます。
応募された報告については、研究組織委員会において審査を行い、採否を決定いたします。採否の結果は、2026年 5月末頃に通知する予定です。
統一論題報告につきましては、「経営史研究の到達点と指向点(仮)」をテーマとして、開催校の法政大学を中心に準備を進めております。
なお今回大会の開催形式は、対面での開催を予定しています。

記

経営史学会第62回（2026年）全国大会（於：法政大学）

- 期日：2026年 8月 29日(土)・30日(日)
- 会場：法政大学 市ヶ谷キャンパス（大内山校舎）
- 報告・企画の種別
 - ① 個別報告セッション
 - ◇ 単一の論文ないし研究成果を報告するもの。複数の共著者によるものを含む。
 - ◇ 1報告あたりの時間を質疑応答を含め30分とする（基本とする報告時間は18分）。
 - ② パネル報告セッション
 - ◇ 複数の論文ないし研究成果に関する統一的な報告であり、3名以上の報告者・討論者等によるもの。セッションの構成や時間配分は組織者の裁量による。
 - ◇ 90分を基本とする「セッション」を1つないし2つ用いて実施するもの。
 - ③ 会員提案企画
 - ◇ 複数のスピーカーを含む各種の企画。90分を基本とする「セッション」を1つないし2つ用いて実施するもの（ラウンドテーブル、実践セミナー、その他）。
 - ◇ 学会および大会の趣旨・目的に合致するものに限る。

- 応募資格：本学会の会員であること（大会までに入会申請を完了する入会予定者を含む）
 - ◇ 個別報告セッション：共著論文では主たる報告者（応募者）が会員であること
 - ◇ パネル報告セッションおよび会員提案企画：代表者が会員であること
- 応募申込期限：2026年4月30日(木)（事務局必着）
- 採択結果の通知：5月末頃を予定
- 採択時の「カンファレンス・ペーパー」の提出期限：8月17日（月）
 - ◇ 個別報告セッションおよびパネル報告セッション：4,000-38,000字（投稿を想定した「プレプリント」原稿に限らず、研究の進捗度に応じた原稿を含む）
 - ◇ 会員提案企画：企画の性格・趣旨に即したもの（様式自由）
 - ◇ カンファレンス・ペーパーの提出先は作成要領とともに採択者に別途連絡する
- 申込み方法・提出先：次のアドレスに下記の提出書類のファイルを送付
経営史学会事務局 jimukyoku@bhs.ssoj.info
- 申請時の提出書類について

個別報告セッション，パネル報告セッション，会員提案企画に共通の事項：経営史学会ホームページ掲載の様式を使用し，次の情報を記載すること

- 1) 氏名
- 2) 所属
- 3) 職名等
- 4) メールアドレス
- 5) 発表題目
- 6) リサーチ・クエスチョン（会員提案企画では企画の趣旨を一文で表現すること）
- 7) キーワード（5つ前後。部分領域名，研究の枠組み・手法，関連する論争，その他重要な鍵概念など，報告の内容・性格を端的に示すもの）
- 8) 報告の要旨あるいは企画の内容（600-800字）

パネル報告セッション，会員提案企画の場合の記載方法

- ① パネル報告あるいは企画全体につき，その代表者が，代表者と報告者等全体について上記1)-8)の情報とともに，90分セッションを2つ用いる場合はその必要性を記載すること。
- ② そのうえで，パネル報告セッションではパネルを構成する各報告につき，上記の1)-8)の情報を記載し，全体を単一のファイルとして提出すること。会員提案企画で上の5)-8)の項目を個別に記載することが困難な場合には，企画の全体の趣旨・構成をまとめて記載すること（上記の1)-4)については全員分を記載すること）。

以上